

鬼南小だより

令和7年12月23日発行 第9号

常滑市立鬼崎南小学校

TEL 35-2422 FAX 34-6883



【本日 2学期終業式の話より】

あんなに暑かった9月からすっかり寒くなってきた12月へと季節が移り変わるとともに、みなさんの着実な成長を日々感じています。そこで、2学期の中で、みなさんの成長を感じられたところやよいところを振り返ってみたいと思います。

運動会の前は、運動会に向けて「練習は本番のように」というお話をしました。みなさんが練習から本番のように取り組んだため、当日にみなさんの一生懸命でキラキラしたカッコいい姿をたくさん見ることができました。運動会は、一人でがんばっても、キラキラしません。学年の気持ちが一つになったからこそ、あのようなかっこいい姿がいっぱい見られたのだと思います。この「学年の気持ちが一つになる」はまさに、「認め合おう、支え合おう、ともにのびよう」の「みさとの心」が現れた姿でした。

運動会の後は「落ち着いて過ごし、じっくりと学習に取り組む1か月」というお話をしました。社会見学や出前授業、1・2年生のおもちゃパーティーなど、いろいろな行事はもちろんです。私が特にいいなと思ったことは、毎日の授業です。どのクラスからも、みなさんの「分りたい」「うまくなりたい」「できるようになりたい」が伝わってきました。それは、話をしている人の方を向く姿勢だったり、自分の考えを伝え合う話し合いだったり、自分の考えをノートなどにまとめる様子だったり、いろいろなところから伝わってきました。まさに、「落ち着いて過ごし、じっくりと学習に取り組む1か月」でした。

休み時間の使い方も、とてもよかったです。鬼南タイムの「縄跳び運動」の時間に私が運動場を歩いていると、多くの人に「跳んでいるところを見て!」と声をかけられました。縄跳びの得意な人ばかりではないと思いますが、「今までよりも跳べるようになる」という自分の目標達成に向けてがんばっていることがよく伝わってきました。また、総務委員会で企画した、廊下に貼ってある「み」とか「と」とかの文字を見つけて「みさとの心」を探す「応援メッセージ」は、校長先生が学校の目標にしたいと言ったことを、全校で楽しみながら意識できるように計画した活動だったと感じています。嬉しかったです。ありがとう。縄跳び運動も応援メッセージも、休み時間でも自分のことだけでなく、みんなと一緒に楽しく活動できるところが、本当に鬼崎南小のよいところだなと思っています。

委員会といえば、図書委員会の図書館祭り、園芸委員会のチューリップコンテスト、保健委員会の「みんなの目を守ろう大作戦! パート2」など、多くの委員会が、鬼崎南小のことを考えた素敵な活動に取り組んでくれました。ありがとう。

さて明日から冬休みです。年末は身のまわりをスツクリときれいにし、今年1年を気持ちよく締めくくってください。そして、お正月は大切な人たちと一緒に過ごす時間を設けたり、のんびりと体を休めたりして心と体をリフレッシュし1年のよいスタート期間としてください。

最後に、私からみなさんに1つだけ宿題を出します。必ずやってください。それは「命を大切にしてください」ということです。1月にみなさんの明るく元気で爽やかな笑顔に会えることを楽しみにしています。



【縄跳び運動(短縄)】



【みさとの心 応援メッセージ】



【チューリップコンテスト】



【みんなの目を守ろう大作戦2】

毎日ありがとうございます

鬼崎南小学校では、子どもを守る会のみなさんや、地域をよくする会、交通指導員さんなど、多くの方が登校時刻や下校時刻に合わせて、学校近くの交差点で立哨したり、付き添ったりしてくださっています。歴史をさかのぼると、子どもを守る会は60年前から、地域をよくする会は19年前から毎日欠かさず活動してくださっています。本当にありがとうございます。11/21は、日頃の見守り活動への感謝の気持ちを込めたお手紙と花束、そして、全校児童による校歌を贈りました。



(文責：杉本憲保)